

# 令和3年度事業報告書

認定 NPO 法人 Present Garden to

今年目標として掲げた「培ってきたことを活かす」を年の終わりに思いながら、この1年を振り返ってみたいと思います。コロナ禍2年目、緊張しながらコロナ対策を行って来たものの、マンネリ化と疲れも伴って気の滅入る様相も呈して来ました。幸い関係者が誰も罹患することなく下火になってきましたが、そこから不思議な事が起こりました。それは、止まっていた役務（草刈集草作業、庭整備、植栽等）の発注が新規も含め矢継ぎ早になだれ込んで来たのです。9月10月11月と1ヶ月の大半を役務に費やすという、今までありえなかった状況が起きました。全員の健康状態を心配しながらも例年通りの予定を組んで「熟して」行きましたが、振り返って見ると「ほんま！よーやったな！」（関西弁）と驚くばかり。出勤率も驚異の99.2%。毎年同じことを書いているのですが、昨年よりもまた私どもの予測をはるかに超えてスピーディーに楽に完了しているのです。

「メンバー10人いつも一緒」「みんなでやれば早く済む」「助け合う」などの合言葉も重なって今まで以上に団結し地域に向って、社会に向って働きかけるPGとなっています。20年前「何も出来ない」と思われていた子達が、今40才前後の中年となり働き盛りを迎えています。1人では出来なくても10人十色が集って長年培ってきた園芸療法によってプレゼントされた、人格としての成長と、多くの多彩な経験と、技術的向上が織りなす不思議な結果をたたき出しているように思えてなりません。

「25年の園芸療法の効果」と言ってしまうえばそうなのですが、メンバーひとり一人に与えた影響は限りなく、培って身に着けた目には見えない宝物は、25年の小さな達成感の積み重ね。それが今や当たり前の日常になって現われているものなのだ実感することができるのです。

## 1. 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

NO.	事業名	事業内容	実施日時	実施場所	支援者の 予定人数	受益対象者の範 囲及び予定人数
1	障害福祉サービス事業	就労継続支援B型	5日/週	法人施設	3人/日	知的障害者10人/日
	事業内活動名	活動内容	実施日時	実施場所	支援者の 予定人数	受益対象者の範 囲及び予定人数
	障害者と市民との交流活動	講習会、地域事業との連携	1回/月	南多聞台第一・第二公園	利用者10名 職員3名	地域貢献
	里山維持管理活動	国営明石海峡公園の里山維持管理活動	1回/月	国営明石海峡公園神戸地区	15人/回	知的障害者10人/日
2	障害福祉サービス事業	共同生活援助	5日/週	県営住宅	2~3人/日	知的障害者5人/日
3	障害者によるアンクルン・オーケストラ演奏事業	障害者の音楽活動支援活動	2回/月	近隣集会所	8人/回	障害者21人/回
		演奏活動とワークショップ	-	-	-	-

## 2. 活動報告

特定非営利活動に関わる事業

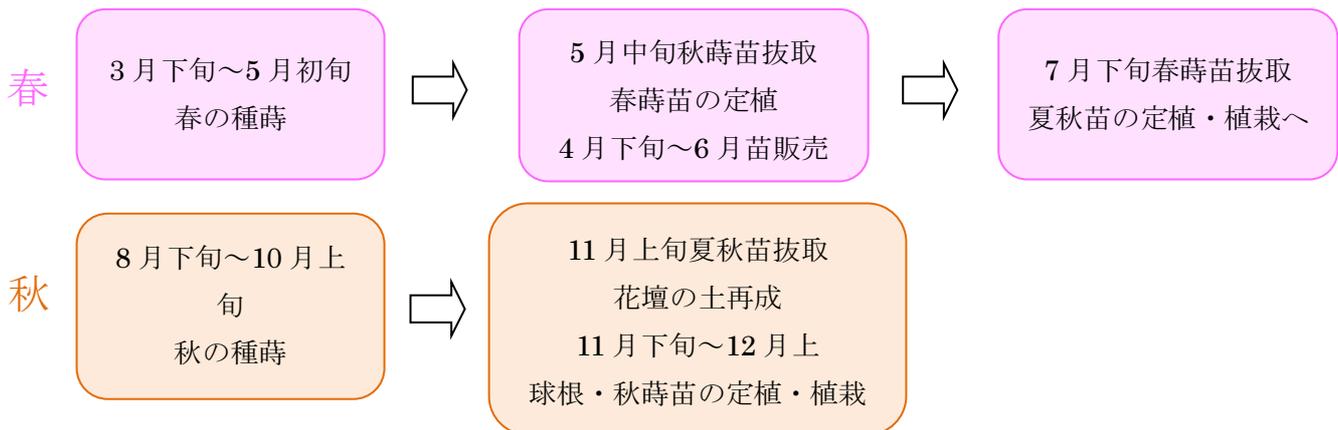
### ・ 障害福祉サービス事業（就労継続支援B型）

#### ① 園芸プログラム

プレゼント・ガーデンの実習園庭にて基本的な園芸療法プログラム（種を蒔き、育苗して花を咲かせる）を行っています。園芸療法は花を育てながらメンバーひとりひとりの障害を含めた人格と向き合い、その精神的、身体的、社会的課題を乗り越えるためのプログラムを提供します。そして心身ともに、より健康で社会に貢献できるスタンスを持つことができるよう支援しています。1年間を1クルーと考えるなか、まず「1日の生活リズムを確立」→「春夏秋冬：季節の変化と園芸作業への適応」→「年間園芸活動の把握」これらの活動を繰り返しながら個々の人格的成長を積み重ねています。

PGの基本である園芸作業も少し様相を異にしていました。メンバー達が本日の作業内容（何をやるか）がしっかり把握され、自主的に準備がなされ（山ほどの係がそれぞれに決まっている）あれよあれよと言う間に作業が進んで行く。今まで約1時間半の1プログラム内でやっていたことが、短い時間内に完了し、次の作業をまるでメンバーが求めているかのように。終わるとサァーッとこれもあつという間に片づけられます。そのひとつひとつの動きそのものは、すべて長い時間をかけて培い、身に付けてきたものです。

#### ◆種蒔き 年二回



## ② その他の園芸プログラム

**小寺農園** では、自らが育て、自ら食す、そして家族にも喜んでもらい、木曜日（活動日）の野菜のお土産を双方が喜び楽しみにしています。

気候変動の中、秋から年末にかけて PG の小寺農園の野菜が大豊作！！メンバーが大きく膨らんだ重い袋を担いで家に帰ります。PG でも GH でも野菜は用いられ、ご近所や助けて頂いている方々へもお配りできる程（大根、人参、ほうれん草、高菜、わさび菜、水菜、みぶな、レタス、焼肉用レタス、スイスチャート、ブロッコリー、ターツァイ、ねぎ、白菜・etc.）と種類も多く時間差で長期間収穫も可能。3年間ひたすら化学肥、薬を使わず土を肥やしてきた成果かもしれません。



◆小寺農園 野菜作り

週一回木曜日

泉修

## 三浦ナーセリー

での土入れ作業は、速さ・正確さ連携等を身につけ、ペアでの作業、グループ全体としての動きを学ぶことができます。

特にプレゼントガーデンの園芸が閑散期に入る冬にはとても良い作業になります。もう 20 段を毎回必ず終わらせるのが当たり前（数年前まではなかなか 20 段に至らず）に。とめどなく体を使う作業が続く三浦ナーセリーの作業はメンバーの集中力を鍛えることにもなります。「美しく丁寧」に行う作業もあればこの作業のように「丁寧さよりスピード」を求める作業があるのも変化とメリハリがあって良い経験の一つです。



◆三浦ナーセリー土入れ作業

週一回金曜日

三浦ナーセリー

## 東谷公園市民花壇オアシス

は、実習庭園に加えて地域の多くの方々に声をかけていただける一番の場所となっています。花を育てながら「ありがとう」「綺麗だね」と言ってもらえることができたり、「あの公園の綺麗な花壇はだれがやっているのだろう」という話を耳に挟むと誇らしく思え、地域・社会へのちょっとした貢献を感じることができます。



年三回あった神戸市からの配布苗が今年から年二回に。お花の質もあまりよくなかったりとその花壇維持がこれまで以上に難しく市民花壇オアシスを任せる担当者も何だか満足いく花壇ではなかったようです。それでもその横を通る市民の方々には「いつも綺麗」と声をかけていただけることは嬉しいことです。近くに近隣の幼稚園の作業も加わり、また別の幼稚園が公園内に小規模な花壇を作りそのための花苗の提供やメンテナンスを協力して行うことは公園を通して地域のつながりとなっています。周りの木からくる根っこに悪戦苦闘して土づくりを行い、苗を育てて、そこに植えるという作業でメンバーたちは充実した日々を過ごしています。

◆東谷公園市民花壇

週一回月曜日

### ③ボランティア講師プログラム

2004年から長年「絵本の時間」で読み聞かせをしてくださった大木知子ボランティアのプログラムが今年度終えることとなりました。数百冊に及ぶたくさんの絵本をメンバーに聞かせてくださったことは大きな大きな財産となりました。深く感謝いたします。

また新しく「身体の調整」では柔道整復師の大福卓哉ボランティア、「体操の時間」では体育講師の各務芳彦ボランティアを迎え、メンバーの身体・運動についてご支援をくださりこれから年齢を重ねていくメンバーにとって素晴らしい時間となっています。

◆音楽療法	月一回第一火曜日	石川理子
◆絵本の時間	月一回第二火曜日	大木知子
◆グローイングハート	月一回第四火曜日	丹羽和子
◆スイミング	月一回火曜日	斉藤宏太郎<株ケイズク>
◆3B体操	冬季三回(ｺｯ未実施)	坂元匡子他
◆美術教室	年六回	専門講師
◆薬膳	月一回水曜日	槇 晴美
◆身体の調整	月二回	大福卓哉
◆体操の時間	冬季週一回月曜日	各務芳彦



絵本の時間



音楽療法



グローイングハート



美術教室



薬膳



身体の調整



体操の時間

#### ④就労支援事業活動

- ◆花苗販売・植栽（園芸部門）
- ◆手芸活動（手芸部門）
- ◆軽作業等・役務（軽作業部門）

今年度の月額平均支給額は大幅に増額となり 13,117 円となりました。昨年は積立金を崩すような状況であったにも関わらず今年度ここまで多額を達成できるとは今まで考えたことはなかったほどです。例年の作業に加え近隣集合住宅の除草作業をいただくことができたのは一番大きなことでした。それに伴い過酷な天候の中での作業も多く、作業量も増えました。コロナ禍でもメンバーのみんなは体調崩すことすらほとんどなくとても元気に明るく、前向きに過ごすことができました。いくつか他の事業所と協力して行う作業もあり、その時のメンバーのメリハリのついた動きは誇らしいばかりでした。



#### ⑤障害者と市民の交流活動

今年度新たに近隣の小さな公園清掃を始めました。地域の有志の団体と共に公園管理会を立ち上げ、まずは自分たちで公園を回って清掃を行っています。近隣の理解を得ながら地域のためにできる小さなことを積み重ねて行きたいと考えています。将来はこの活動が地域の方々や、子ども、障害者、高齢者との関りを深めていく場になりたいものです。



バザー出店	なし	—
地域公園イベント出展		
地域公園清掃	月一回	南多聞台第一・第二公園

## ⑥里山管理活動

知的に障害を持つメンバーが林の中を歩くこと、竹林整備において竹を切り倒し、枝を取り、運搬するという作業が困難なく行えていることは作業を始めたころから考えると誰も予想できなかったことであり、大きな成果と言えます。これらを継続して行うことが重要であると考えています。

昨年度に引き続き新型コロナウイルスによる影響によって、活動自体を行うかどうかを迷う場面もありましたが、基本的に開園区域外における活動が主であって、会員以外との接触もない形で作業を行うことは可能と判断して良いものとこの一年の活動で知ることができました。四ツ辻の竹林整備において、以前整備した箇所、斜面にて竹がまた茂り出してきているので再び竹林を間引きすることで、日の光が入り、見通しが良くなるようになっていきます。竹の伐採によって斜面が脆くなり、地滑りが起きないように配慮しながら整備を行っています。長年作業を継続して行い、知的のみならず身体にも困難のあるメンバーが足場の悪い、時には危険も伴う作業を積極的に行えるようになり、この一年怪我もなく活動することができたことは喜ばしいことです。



藍那里山活動

月一回（年間 全9回）

辰巳憲一

## ⑦障害者の社会参画に関する普及啓発活動

新型コロナウイルスの影響が大きく、今年度は実施しませんでした。

園芸療法実践報告、講演等の活動	なし	—
-----------------	----	---

## ・ 障害福祉サービス事業（共同生活援助）

令和2年9月1日事業開始。定員5名の共同生活援助（グループホーム）「Present Garden tree」を明石市松が丘の県営住宅二部屋を賃貸して実施しています。誰もが住みたいと思えるような家になるよう内装・家具等を整え、「親なき後」の不安を持つ利用者とその保護者の皆さまのために事業を行っています。

昨年9月に開設したグループホーム（GH）も何とか落ち着いてきたところで、GHに入っていないメンバーがそれぞれ一週間ずつ体験利用をすることになりました。初期メンバー3人がリビングでくつろいでいる様子を見ることがあり、その時ハッと気づかされました。この3人娘は20数年前PG開所3年目、まだ5人だけのメンバーの内の3人です。当時はまだメンバー同士のコミュニケーションが成立しない時期でした。そんな日々が続く折に皆でお出かけした際、この3人が頭を寄せ合って何やら会話をしているではありませんか。その様子を少し離れた所から見て「あ～やっど！！」と心躍る思いで写真を撮った日の事を思い出したのです。後で何度もその写真を見せながら「すっごく嬉しかったのよ」と話したものです。GHでそんな日のことが思い出される。温かい瞬間となりました。

ちょうど開所から一年となる9月、GH5人目となるメンバーが入所を決定しました。ご家族や体験入所を踏まえての本人の様子、家での生活や将来のことそれぞれが大いに悩んで入所を決められたことと思います。それでもGHは自宅との両立で成立する形になっているため、「GHか家か」というようなことにはなりません。それがメンバーとご家族双方にとって今ベストなものであると感じています。5人目のメンバーも宿泊訓練・旅行・シェアハウスと積み重ねがあり、予想以上にGHに溶け込んでいってくれました。PGの10人が自然であるようにGHの5人も自然と輪になっています。まだまだGHでの生活はメンバーもスタッフも試行錯誤です。それを繰り返しながら人生を織りなしていく生活の場を充実させていきたいものです。



## ・ 障害者によるアンクルン・オーケストラ演奏事業



アンクルン活動はコロナ禍でも細々となんとか続けている状況です。コロナの状況により度々休むことが多く、対応にまだまだ追われています。それでも次の演奏会の曲目が一応はすべて弾けるようになりました。そこで、一曲一曲を深める作業に取り掛かっています。和音を用いてコードネームで演奏できる予感です。他のパートをしっかりと聞きながら耳で演奏することができる？調の変化に対応できる？などなど期待が膨らみます。ここに新しく若い指揮者が加わってメンバーはうきうき、テンションも上がっています。

◆レッスン	月二回第二・第四土曜日	近隣集会所	北山紀子・石川理子 奥田幸果
◆演奏会・ワークショップ	なし		

### 3. 事業実施体制

#### ①会議に関する事項

##### ◆通常総会

開催日 令和3年6月19日(土) 10:00~11:00

開催場所 法人第二作業棟ひだまり

出席者 20名(うち表決委任者17名) 正会員総数20名

第1号議案 任期満了に伴う役員予選に関する件

第2号議案 令和2年度事業報告に関する件

第3号議案 令和2年年度決算に関する件

令和2年年度監査報告

第4号議案 令和3年度事業計画に関する件

第5号議案 令和3年度予算に関する件

##### ◆理事会

令和2年度第一回理事会

開催日 令和3年6月1日(火) 13:00~13:30

出席者 理事5名(うち表決委任者3名)

議案 第1号議案 令和3年度通常総会に関する件

#### ②事務局体制

◆事務長 高野ささぐ

#### ③会員

◆正会員 20名